

言葉のちから

東日本大震災・被災者の心に添った言葉…
たくさんの少年たちへの溢れる愛の言葉…

～言葉の力はすべての人の心を元気にする～



時代の移り変わりとともに社会が目まぐるしく変化し、社会や人との関わり方も大きく変化しています。私たち商工会議所女性会は、商工業に携わりながら様々な立場でこの地域と関わっていますが、これからの会津、そして福島県の未来を創る子供や若者たちに、何を伝え、何を繋げていくか。とても大きな課題です。

そこで今回は、伝えるために重要となる「言葉」に着目し、講師自らも被災した東日本大震災とその後の復興支援活動、また保護司として少年たちの更生、自立のための取組みの中で感じた「言葉の力」について語って頂き、会津そして福島県の未来のために活動する一歩を踏み出すきっかけにしたいと考え、講演会を実施致します。この機会に是非ご聴講下さい！

日時:平成26年**11月7日(金)**

14:00～16:00 [13:30開場]

会場:福島県立博物館 1階 講堂

[会津若松市城東町1-25]

定員:150名 ※定員になり次第締め切ります。

<講師>

作家 **大沼 えり子 氏**

作家・保護司

認定NPO「ロージーベル」理事長

【講師プロフィール】 1957年宮城県生まれ。宮城学院大学卒業後、DJパーソナリティ、シンガーソングライターとして活躍、その後結婚し割烹の若女将となる。2001年保護司の活動を開始、非行や子育て、自殺志願者や生活困窮者など電話相談や、東北地方の3少年院の院内DJとしても、少年たちの更生のための活動を行う。2007年には著書を原案としたスペシャルドラマ「ガラスの牙」が、女優の高畑淳子さん主演でテレビ放送され話題を呼び、更に2010年に別の著書を原作としたTBSのJNN50周年スペシャルドラマが放送された。2008年には認定NPOロージーベルの理事長に就任、2011年に「少年の家 ロージーハウス」を運営開始、現在まで17名の少年を受け入れ、更生・独立させている。2011年3月の東日本大震災では自らも被災、これまでの活動を活かし復興活動支援にも積極的に取り組む。著書・著作物は多数。現在は、これらの活動の傍ら各地で講演活動を行い、自らの経験をもとに、家族、命、人生、子育て、少年の更生など熱い想いを伝え、毎回聴講者に涙と感動を与えている。これまでの電話相談などの相談事業は数万人を超える。

◇受講料は無料です。

◇下記受講申込書に必要事項をご記入の上、10月24日(金)までにお申し込みください。

主催 会津若松商工会議所女性会 後援 福島県立博物館

申込み・問合せ先: 会津若松商工会議所女性会事務局 TEL 0242-27-1212 / FAX 0242-27-1207

会津若松商工会議所女性会 レディース教養講座 受講申込書

[平成26年11月7日(金)開催]

受講者氏名	事業所名	電話 ※代表の方のみ	備考

※ご記入頂いた個人情報は本講座に関する連絡等にものみ使用致します。